

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	生きていくためのからだのしくみ	担当者名	松橋 ひとみ						
授業の概要	「こころとからだ」領域において、生きていくために営まれている消化器系、泌尿器系の構造と機能および機能の障害による日常生活の変化・社会活動面への影響について学ぶ。生活支援行為の医学的根拠、状態変化の観察点を知る。 睡眠とからだのしくみについて学び、支援の医学的根拠を理解する。										
科目の到達目標	①からだのしくみについて日常生活動作を通じて理解し、身体状況をアセスメントできる。 ②個々の身体状況に合わせ、自立に向けた適切な介護方法について根拠を明確にしながら展開できる。 ③チームケアにおける介護福祉士の役割を理解し、医療職と連携をもてる。										
DPの観点	②専門知識・技能 ④協働力										
授業時間外学修 (予習・復習)	該当するテキストの箇所を読んでくる。予習・復習をそれぞれ1時間程度行うこと。										
フィードバックの方法	授業担当者より期末試験の結果が返却される。										
単位認定の要件	適宜、授業内筆記試験を実施し、期末試験はそれら総合的な内容のものとする。基準を満たすことが単位認定の要件となる。受講態度、提出物、試験結果を総合的に判断する。										
評価の方法・割合 (%)	期末筆記試験 70%、授業内試験 10%、授業内提出物 10%、授業内活動 10%										
履修上の注意事項	適宜、演習を実施するが、演習に臨む態度も授業内活動として評価対象とする。										

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			からだの各器官、機能について	②	ミニッツペーパー
2			人体模型、テキストを使用し、人体の構造について理解する	②	ミニッツペーパー
3			消化器系の構造と機能食べるしくみ、からだをつくる栄養素	②	ミニッツペーパー
4			消化器系の障害と栄養(機能低下、障害)①	②	ミニッツペーパー
5			消化器系の障害と栄養(日常生活での留意点、医療との連携)②	④	ミニッツペーパー
6			排便のしくみ、生理的意味について	②	ミニッツペーパー
7			排便に関する機能低下、障害が及ぼす影響について	②	ミニッツペーパー
8			排尿のしくみ、生理的意味について	②	ミニッツペーパー
9			排尿に関する機能低下、障害が及ぼす影響について	④	ミニッツペーパー
10			入浴の生理的意味、観察ポイント、医療との連携	④	ミニッツペーパー
11			身じたくの生理的意味、観察ポイント、医療との連携	④	ミニッツペーパー
12			移動の生理的意味、観察のポイント、医療との連携	④	ミニッツペーパー
13			睡眠の生理的意味、観察のポイントについて	②	ミニッツペーパー
14			睡眠障害が及ぼす影響、医療との連携	④	ミニッツペーパー
15			各器官の関連により生命が維持されていることをまとめとする	②	ミニッツペーパー
期末試験			期末試験		筆記試験

使用テキスト	① 新・介護福祉士講座14「こころとからだのしくみ」(中央法規出版) 荘村明彦 ② 最新介護福祉全書12「こころとからだのしくみ」(メヂカルフレンド社) 小坂橋喜久代
参考文献 参考URL	「よくわかる生理学の基本としくみ」(秀和システム) 當瀬規嗣
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性 ⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--